

東京都中学校理科教育研究会 2月 平成 22 年度最終役員会・理事会

会長あいさつ

2011.02.24

練馬区立豊玉中学校

高 畠 勇 二

早いもので、気がつけば平成 22 年度も今日が最終の役員会・理事会となりました。今年度から組織が 3 つの部と 5 つの委員会の編成となり組織規模は縮小したものの、それぞれの内容に組織としての統一感をもたせることができ、また、大変充実した活動が展開されたと感じています。また、全中理、関中理などの上部団体との連携や、北中理、都小理など横とのつながりを強めることもできたと感じています。また、新しい内容の研修会や位置づけを再構成した企画事業なども実施することができました。

このように充実した活動を進められたのも各正副の部・委員長の精力的な活動の賜物と感謝しております。また特に、事務局が組織全体の潤滑油の重要な役割を果たしてくれたことがこの成果につながったものと感謝しております。

今年を振り返って私が痛感したことは、研修の機会を強く求められている先生方が少なからずおられること、しかし研修のための時間を確保しづらいことでした。例えば、年末に行った東京天文台の研修会には 70 名以上の方々が参加されました。1 月に行われた元八王子中学校の授業研究や 2 月の練馬中学校での研修会にも 40 名を超える方々が参加されました。都中理として、時期と内容を工夫することによって先生方により魅力的な研修の機会を設定することの重要性を再確認しました。

来年度は、新学習指導要領完全実施前年ということで、より多くの学校が前倒しで新たな教育活動を展開していくものと思います。今後も多くの会員の皆様のお力添えをもとに、東京都の理科教育を発展させられるようご協力をお願いします。

おしらせ

新燃岳火山灰:環境教育委員会で新燃山の火山灰を各理事に配布しました。ご活用ください。